



関町小通信

平成24年11月1日
練馬区立関町小学校
校長 吉田隆司

ふれあい月間

副校長 渡邊 学

11月は、東京都では「ふれあい月間」と定め、都内全小・中学校で子供たちの健全育成を図る取組みを行います。

本校では、まず「あいさつ運動」を行います。今回は、保護者にもご協力をいただき、11月5日から16日まで朝7時50分から8時20分まで校門で教員と一緒にあいさつ運動を実施いたします。また、「いつでも、どこでも、だれでも、あいさつしよう」を教員が心がけて、笑顔であいさつするようにいたします。ご家族、ご近所でも気軽にあいさつができるようにご協力をお願いします。

先週、3年生と一緒に遠足で多峯主山・天覧山に登ってきました。山道では、沢山の登山者に出会いました。その時、児童の方から進んで「こんにちは」とあいさつをする姿をみました。すれちがった方々から、「あいさつがよくできますね」「どこの小学校ですか」と話しかけられました。その日は、一日とても良い気持ちで過ごすことができました。きっと児童とあいさつを交わした登山者も私と

同じような気持ちになったと思います。

ふれあい月間の取組みの2つ目として、いじめ防止に取り組みます。まず、道徳の時間などでは、「思いやり」「友情」「自分や友達のよさ」などを考えさせる授業を行い、学級が温かい雰囲気になるよう努めます。次に、「いじめアンケート」を6月に引き続き、実施します。これにより、いじめの実態を正確に把握し、いじめの早期解決に向けた指導を行います。いじめは、人権を著しく侵害する行為であり、犯罪であるということを教えることも大切です。

友人関係で悩むことは、子供の成長過程に必ず待ち受けている壁です。自他を見つめ直し、その壁を乗り越えることができれば、大きな成長に繋げていくことができます。しかし、解決の糸口が見つけれない時は、周囲の助けが必要です。学校と家庭が連携を密にして早く見つけて、いじめの解決に導きたいと思います。ご家庭でも子供のつぶやきに耳を傾け、様子に気になることがないか見ていただきますようお願いいたします。

11月の生活目標「物を大切にしよう」

教室や特別教室などを大切に使おう。
学用品など大切に使おう。

後片付けをしっかりとしよう。
自分の持ち物には名前を書こう。

展覧会に向けて、作品づくりが始まっています。慌ただしくなり、ついつい後片付けなどがおろそかになりがちです。学校でも「使用した物は、必ず元の場所へ返そう」などと声をかけ、日頃から物を大切に作る意識を育てています。

ご家庭でも声かけなどご協力をお願いいたします。